

第4回技術部報告原稿募集

工学部技術部 各位

平成16年9月1日
技術部 研修・編集専門部会

「工学部技術部報告」は、この冊子を通して技術の研鑽と向上を図るとともに、技術職員相互の業務の理解を深めることと技術情報の交換を目的として平成13年3月に創刊され、以来、皆様のご理解とご協力をいただき毎年発行し、4年目を迎えました。今年度も継続して第4集を発行することになりました。

つきましては、例年と同様に、皆様の日常業務の紹介、業務における成果および活動報告等の発表の場として、多くの皆様からの投稿をお待ちしております。

申し込み方法

別紙申し込み用紙（技術部ホームページに掲載）にご記入の上、お近くの研修・編集専門部会委員にお渡し下さい。または、申し込み用紙の内容に準じ、下記のメールアドレスにお申し込みください（nakamura@chem.tottori-u.ac.jp）。

募集要項

① 内容

技術報告（技術報告、実験実習紹介等）

業務報告（業務紹介等）

研修報告（研修報告、企業研修報告等）

② 募集期間

平成16年9月1日（水）～平成16年10月29日（金）

③ 原稿締切

平成16年12月10日（金）

④ 発行予定

平成17年3月

*投稿規程（執筆要項等）は、技術部ホームページに掲載しています。

http://akebia.jim.tottori-u.ac.jp/~www_tec/

鳥取大学工学部技術部「技術部報告」執筆要項

原稿の書式ほかは次の通りとする。（詳細は別紙[様式1]を参照）

- ① 技術報告：A4版2ページ以上、偶数枚とする。
業務報告及び研修報告：簡潔にまとめる（例えば、1～2ページ程度）

マージン設定：上下25mm（第1ページの表題のみ上マージンは30mm）、
左右20mm
原則として1行40字（又は1行20字の2段組）、50行程度とするが、その他の書式でもよい。
- ② **タイトル**：明朝又はゴシック、16ポイント
氏名・所属：明朝、13ポイント
見出し：ゴシック、12ポイント
本文：明朝、11ポイント
- ③ ヘッダー及びページ番号は製本時に印刷所で印字する。
但し、原稿通し番号を右上隅に鉛筆で記入しておくこと。
- ④ 図、表には通し番号を付け、本文中で番号を引用する。「表1は、・・・」
- ⑤ 数式には通し番号を付け、本文中で番号を引用する。「式(1)は、・・・」
- ⑥ 参考文献は原稿の末尾に「参考文献」として番号を付けてまとめる。本文中でその文献番号を引用する。
- ⑦ 原稿はそのまま写真製版するので、できるだけ鮮明に印刷したものを一部提出する。
- ⑧ **その他**
上記をほぼ満足しておれば、他の書式にこだわらない。
写真（白黒、できるだけ鮮明に取り込む）、図、表などは自由に使用する。
その他不明な点は、研修・編集専門部会委員へおたずね下さい。

鳥取大学工学部技術部報告

投稿申込書

【氏名】 _____

【所属】 _____

【内線】 _____

【E-mail】 _____

【原稿種別】（該当するものを□内にチェックして下さい）

- 技術報告（技術報告、実験実習紹介等）
- 業務報告（業務紹介等）
- 研修報告（研修報告、企業研修報告等）

【題目（和文）】（未定の場合は未記入でも可）

【著者（ふりがな）】

_____（_____）

_____（_____）

_____（_____）

*技術論文を報告する場合は、研究グループの代表者または学科長の了解を得てください。

*提出は、研修・編集専門部会委員へお願いします。

申込用紙受理 年 月 日